

日・アルメニア間の学術交流プログラム「空間研究・都市情報学センター」の開 設式

9月11日、日本とアルメニアの学術交流プログラムである「空間研究・都市情報学センター（Center for Spatial Studies and Urban Informatics）」の開会式が行われ、青木大使も出席しました。

式典では、ホヴァニシヤン・エレバン国立大学学長、青木大使の挨拶に続き、プログラムの国際コーディネーターである関本義秀東京大学空間情報科学研究センター長と飯塚浩太郎東京大学空間情報科学研究センター助教による発表が行われました。

